

『学校力向上に関する総合実践事業』コーナー その1

北海道教育委員会の「学校力向上に関する総合実践事業」の指定を受け、今年度が3年目となります。子どもたちの学力・体力・生活力などに関する包括的な取組を行います。

【事業の内容：取り組みの概要】

1 教育課程・指導方法等

学力向上プランの作成と到達目標の設定 全校で統一したスタンダードの確立 他

2 地域・家庭との連携

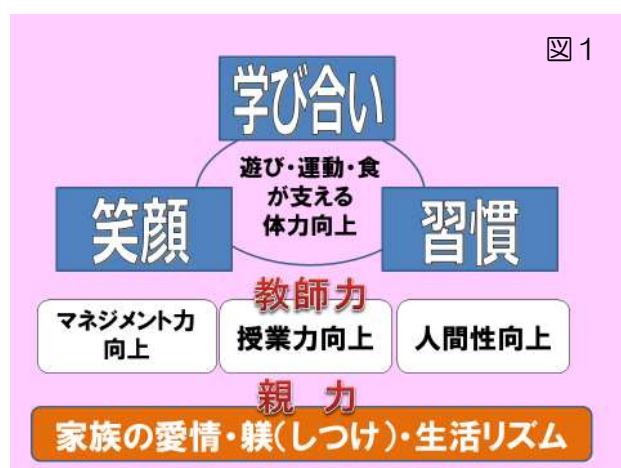
生活リズムチェックシートの積極的な活用 ふるさと江差発見学習の充実 他

3 人材育成・近隣校との連携

管理職による日常的な授業参観や指導助言 若手教員向けのテーマ別研修の実施 他

4 学校マネジメント・その他

管内規模の公開研究会の開催（7月3日） 外部からの指導助言の充実 他



そこで今年度の学校経営の重点としては、「すべての子どもが学び合う喜びを味わうための学校力向上」を提示しました。子どもたちの健やかな成長のために欠かせない内容は、たくさんあります。図1にある要素が機能的に結びつき、教育活動が展開されていくことで、優れた結果を残すことにつながるものと考えます。さらに日頃の積み重ねが重要であることから、6年間の成長を見据え、スタンダードを定めた取組（図2、図3）も継続して進めています。

27年度学習スタンダード7 図2

《学習部より》

- ①決められた物だけ机におきます。
- ②チャイムが鳴る前に勉強道具を出します。
- ③名前を呼ばれたら
「はい」と返事をします。
- ④話し手の方に体を向けて聞きます。
- ⑤発表や音読は
みんなに聞こえる声でします。
- ⑥「です」「ます」をつけて答えます。
- ⑦ノートはていねいな字で書きます。

27年度生活スタンダード7 図3

《生活部より》

- ①あいさつは自分からします。
- ②廊下や階段は右側を歩きます。
- ③相手が嫌な気持ちにならないような
言葉づかいをします。
- ④いすは机の中にしまいます。
- ⑤自分の持ち物はきちんとしまいます。
- ⑥自分の仕事は忘れずに行います。
- ⑦みんなで使う物を大事にします。

子どもたちの健やかな成長のために、われわれ教職員も改めて指導力の向上に尽力する決意です。今後とも保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。